

会 長 深澤 勇 弘
A 副会長 野田 進
プロドラ委員長 松 永 正 考

日 時 1月27日(月) 18:30~
会 場 KKRホテル熱海
受 付 森 重男君・杉山伸也君
司 会 栗本治郎君

- (18:30) 1、年賀はがきコンテスト表彰式 C S 委 員 会
1、点 鐘 会長 深澤 勇 弘 君
1、聖句朗読・開会の挨拶 小林 秀 樹 君
1、国歌斉唱・ワイズソング 全 員
1、ワイズの信条・主題唱和 森 田 金 清 君
1、会長挨拶 会長 深澤 勇 弘 君
1、ゲスト、ビジター紹介 会長 深澤 勇 弘 君
1、富士山部長公式訪問挨拶 富士山部長 長 田 俊 児 様
- (19:00) 1、食前の言葉 清 水 仁 君
1、会食

～フレンドリータイム～

- 1、書記報告 書記 村 上 達 也 君
1、委員会報告 各 委 員 会
1、誕生日・結婚記念日 司 会 者
1、スマイル 親 睦 委 員 会
1、出席・スマイル・基金報告 各 委 員 会
1、閉会の言葉 A 副会長 野田 進 君
- (20:40) 1、点 鐘 会長 深澤 勇 弘 君

第7回 役員会報告

日 時 令和2年1月6日(月) 午後7時30分より
会 場 ワイズ事務所
司 会 A 副会長 野田 進

■会長挨拶 会 長 深澤 勇 弘

■報告事項

1. 1月の予定..... 報告
2. 各委員会報告の件..... 報告

■議題 議長/会長 深澤 勇 弘

1. 1月例会プログラムの件..... 承認
2. クリスマス家族会決算の件..... 承認
3. 新年顔合わせ会の件..... 承認
4. 各種表彰決算の件(BF・ASF・皆出席)..... 承認
5. CSお年玉年賀切手収集・年賀はがきコンテストの件..... 承認
6. 台中クラブ訪問の件..... 承認
7. スキー教室の件..... 承認
8. 次々期東日本区理事及び監事候補者推薦者の件..... 承認
9. 備品購入の件
(委員会報告書・誕生日・結婚記念日プレゼント)..... 承認
10. 臨時総会の件..... 承認

※次回役員会 2月4日◎

■閉会の辞 山崎 英史 幹事

2月 例会担当予告 例会日 24. FEBRUARY

受 付/橋本 一 実 開会の挨拶/小 松 巖
同 上/岡田 卓 史 食前の言葉/内 藤 一 郎
司 会/三井 敏 正 閉会の言葉/泉明寺みずほ
信 条/緒方 哲 郎

34回 熱海YMCA 中学生英語スピーチコンテスト



入賞者は以下の通りです。

暗唱の部

- ◆1年生
1位/梅澤 柚 月さん、高坂 徠さん(泉中学校)
- ◆2年生
1位/加藤 尚 美さん(熱海中学校)
2位/菅原 眞 斗さん(熱海中学校)
3位/新井 正 真さん(泉中学校)
- ◆3年生
1位/ドン・チーランさん(加藤学園暁秀中学校)

自作の部

- ◆1年生
1位/渡辺 晃 平さん、中村 和 夫さん(熱海中学校)
2位/佐藤 花 蓮さん(加藤学園暁秀中学校)
- ◆2年生
1位/高橋 あおいさん(三島市立南中学校)
2位/川口 綾 菜さん(沼津市立第三中学校)
- ◆3年生
1位/猪ノ原みつきさん(日大三島中学校)
2位 西村 楽 奈さん(三島市立南中学校)
3位 土屋 有 生さん(下田市立福祥中学校)

熱函道路入り口のワイズマーク看板改修

ワイズもYMCAもロゴマークが新しくなり、熱函道路入り口の既存の看板はマークの古いまま月日が経過しておりました。風致地区屋外広告看板の規制が有り、存続が難しく成って居りました。今から45年前に新設し熱海ワイズの歴史を物語るかけがえない物です。何とか残したいと努力しました、田中秀宝YSの力を借りて申請書等を役所へ出し案内看板として許可を取り作成致しました。既存の支柱を補強し当分の間、YMCAとワイズメンズクラブが青少年支援活動を行っていることを形で表すことが出来ました。

私儀、来年で45年間在籍出来た事に感謝し、その記念に寄贈させていただきます。

熱海YMCA理事長 森 重 男



CHARTERED. DEC. 15. 1963

発行責任者/深澤 勇 弘
編 集 長/大川 貴 久
副 編 集 長/札 埜 慶 一
編 集 委 員/栗本治郎・草柳義則・越村 修

ATAMI



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT



深澤会長 チコちゃんに叱られる

強調月間 IBC / DBC

チャレンジ! Challenge!

熱海クラブ会長主題 伝統と継承と 時代に合ったクラブの見直し

国際会長主題 Jennifer Jones (オーストラリア) Building today for a better tomorrow 「より良い明日のために今日を築く」	アジア太平洋地域会長主題 田中 博之 (東京多摩みなみ) Action! 「アクション!」	東日本区理事主題 山田 敏明 (北海道部・十勝クラブ) Innovation with courage, action with heart! 「勇気ある変革,愛ある行動!」	富士山部長主題 長田 俊児 (下田クラブ) "Let's walk together with wonderful Y's Men" 「共に歩もう、素晴らしきワイズ」
--	---	---	---

12月例会報告 在籍者 47名 療養会員 0名 広義会員 1名 出席者 37名 ビジター 0名 ゲスト 2名 メ ネット 35名 インビテーション 0名 出席率 80.4% 計74名	スマイル 12月 35,000円 累計 462,000円	YMCA基金 12月 0円 累計 12,594円
	11月メーキャップ 3名	BF基金11月 切手 0kg 累計 0kg 現金 33,000円 累計 298,000円
	11月訂正出席率 95.7%	

- 2日 * 森 重 男 君
5日 * 大 川 貴 久 君
5日 * 札 埜 慶 一 君
10日 * 小 原 進 一 君
23日 * 越 村 修 君
25日 * 山 崎 英 史 君

Happy Birthday

- 1日 * 森 田 元 美さん
9日 * 岡 田 しげみさん
16日 * 杉 山 美 佳さん

Happy Wedding Anniversary 19日 * 安田 夫妻





新年のご挨拶

会長 深澤 勇弘



新年あけましておめでとうございます。

メンバーの皆様におきましては清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。元号が令和になり、初めてのお正月ですが、深澤年度は、皆さまのお陰を持ちまして折り返し地点までたどり着くことができました。7月に会長主題を『チャレンジ!』として出航したわけですが、この『チャレンジ!』にした経緯を新年のご挨拶のこの場を借りてご説明したいと思えます。

当初、語呂の良い四字熟語がいいかなと考えていたある日、家族が見ていたバラエティー番組にデヴィ夫人が出演していました。その番組の中で、デヴィ夫人は無茶苦茶なことを要請されていました。崖をロープ一本で下ったり、川にダイブしたりと、お歳にもかかわらず、いろんな事をさせられていたのです。共演者が何故そんなに頑張るのか?とデヴィ夫人に尋ねたところ、「人は挑戦できる舞台に立てる人と、立てない人がいる。歳を取ると尚更、そういう場所に立てる機会は少なくなる。でも、私はありがたいことに、この歳でも挑戦できる舞台を用意され立たせてもらっている。その舞台がある間はどんなことでも全力でチャレンジしたい。」

この話を聞いて、後ろから後頭部を思い切り殴られた衝撃がありました。私も伝統ある熱海クラブの会長という舞台を用意され、立たせて頂くのだから全力でチャレンジしなければいけないと、迷うことなく会長主題を『チャレンジ!』に決めました。

後期も、まだやり残している目標会員数55名の会員増強と、これは私の年度である程度骨格が作れないかと考えていることですが、PCが苦手な人でも書記や委員長を受けられるように、また、デスクワークの軽減につながるように、事務所に事務員を月に4・5日程度雇えないか、などを達成できるように残りの6ヶ月を全力でチャレンジしていきたいと思えます。今後ともメンバーの皆様の建設的な意見とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

Challenge!
チャレンジ!



★ クリスマス 家族会 ★

親睦委員会
岡田 卓史



12月22日(日)KKRホテルにおいて、クリスマス家族会を開催しました。ワイズの活動を陰で支えるご家族の皆様にご感謝の意を込めて、大いに楽しんでいただこうと会長や各委員会等が事前準備をしてみました。

例会に続いて第2部としてクリスマス家族会の始まりです。照明を落としてキャンドルサービス、「きよしこの夜」の合唱で会場はクリスマスの雰囲気包まれ、厳かに進みました。森YMCA理事長の来賓挨拶、誕生日祝い、結婚記念日祝い、各委員会から各種表彰、家族紹介、新会員紹介と進み、ジングルベルの合唱後サンタクロースとトナカイの登場で一気にボルテージが上がります。サンタさんから子供たちへプレゼントを配り回ると黄色い歓声が会場に響き渡る。喜んでいるのは子供だけではなくメネットの皆さんもスマホ片手に満面の笑みを浮かべている。サンタとトナカイは例年新会員の務めですが、出欠関係で今年のサンタは野田ワイズに担っていただきました。次の余興では、まず始めに驚くべき人物が登場しました。つい先日テレビで観たあの超能力マジシャン、マジックで世界大会2年連続優勝した「タジマジック」によるステージです。田中ワイズの顔の広さから実現しました。目前で観る世界一のマジックにステージ前に集まった参加者は目がテン、口ぽっかり状態で見入っていました。トークもジョーク交じりで愉快で、終始驚きと笑いの連続でした。そのほか余興は、チョコちゃん登場、子供ラグビーゴール・キック大会、メネットによるティッシュケース積み上げ大会など思考を凝らしたゲームで会場は一つの笑いに包まれワイズが一体化し、正に「クリスマス家族会」冥利に尽きる良い思い出となりました。



あずさ部部大会に参加して

東日本区会員増強事業主任 札 埜 慶 一

日本区事業主任まで貴重な発言時間をいただき恐縮至極。記念講演として「自然界より受け止めるアンチエイジング」として「家畜化した日本人への提言」が松本クラブの北村豊教授から行われ耳の痛い部分もありました。皆さまもアンチエイジングを始めましょう! まずは森林浴など簡単にできるものから!

もっとも印象が強かったのは、「アジア賞授賞式」で、私費留学生の小論文コンテストの発表が受賞者自らが(ベトナム、中国、マレーシア、韓国人等)とても上手な日本語で発表されたことでした。外から見た日本のことがよくわかり、さらにその読み書き能力は私を上回っているのではないと思うくらいのハイレベルな文章、発音には感嘆いたしました。

世界の中の「日本のポジションを再確認」と同時に、日本人である前に一人の人間であることを再確認した次第です。この留学生たちが母国に帰り国際親善を図り、世界のために役立っていただく姿が想像できて大変頼もしく思いました。

今後ともあずさ部会、アジア賞授賞式が末永く続くことを祈念し結びとさせていただきます。

2019年12月14日土曜日、長野県松本市の深志神社「梅風閣」に置きまして「ときめきをワイズのために」と題されたワイズメンズクラブ国際協会東日本区第23回あずさ部部会、並びに「アジア賞授賞式」にChange! 2022推進委員会委員長 栗本治郎Y's、Change! 2022推進委員会-大川貴久Y'sと参加してきました。行き帰りで半日以上はかかってしまう工程でしたが、大川Y'sの愛車でとても楽しく移動させていただきました。紙面を借りて申し訳ないのですが、長距離運転ありがとうございました。

東日本区理事山田敏明Y'sが北海道から参加され、あずさ部部長赤羽美栄子Y's、書記家内安泰Y's等あずさ部の皆さまに大歓迎を受けました。

あずさ部は会員増強には非常に強力に動いていただいております。11人の増加をしていただき、必ずや今年度の増員目標を達成していただけたと思われる部でした。部会は大変工夫された部会で手工が尽くされていました。来賓の方はもとより各



34回 熱海YMCA 中学生英語スピーチコンテスト 講評

IBC・DBC 副委員長
浜松大学(現:常葉大学)名誉教授
三井 敏 正

今年の英語スピーチコンテストは例年より少ない参加者となりました。参加者20名でペア二組ですから、18のエントリーになりました。しかし、全体的にレベルが高く内容も興味深いものが多く、発表も大変優れていました。暗唱の部ではコンピューター・ゲームやギリシャ神話を題材にするもの、国際的な友情の話、落語、文化の違い、高い木の葉を擬人化した話、エメラルドのトカゲの話などヴァリエティに富んだものでリスナーを飽かさせないものでした。

自作の部では外国の人に熱海の街を案内する話や将来なりたい職業、行きたい国、学校の活動などこちらもヴァリエティに富んだものが多く大変興味深いものでした。

英語でも地名や人の名前など固有名詞を正確に発音することは大切なことで、間違えると相手に通じません。普段から留意しておく必要があります。今回は人の名前や地名など固有名詞が多く登場しましたが、きちんと発音されていて、努力の跡が見られました。以前、アメリカにホームステイに行った学生が「どこに行きたいか」を聞かれて日本語に「マクドナルドに行きたい」と言ったら通じなかったと言います。文字を見せたら、「それはマクダ-ナルズだ」と言われたという。ある学生はシドニーに日程表にあるガゼボ・ホテルに行こうと「ガゼボ・ホテル」とタクシーの運転手に言ったら通じないので、英語のメモを見せたら、「ガジーボか?」と言われたという。固有名詞もアクセントの位置が違っていると通じないことがある。スピーチコンテストはこういったことに気づかせるよい機会でもあるのです。今回から前もって原稿を提出してもらうことにしました。その結果、大変審査しやすくなりました。今回は参加者が少なかったものの、すべてスムーズに進み滞りなく終了することができました。会場の設営、コンテストの進行に協力していただいた熱海ワイズメンズクラブの皆様がこの場をお借りして感謝申し上げます。



入賞者は裏面に

